

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム江並「福寿苑」

## 2 目標達成計画

作成日: 令和 6年 4月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	虐待防止のマニュアルは作成しているが、指針と研修の記録が確認されなかった。 虐待防止の指針を作成し、年2回の研修を行った際の記録を整備する。	虐待防止の指針を作成し、年2回の研修を行い、職員全員が周知できるようにする	・訪問調査後、すぐに研修資料を準備し、虐待防止についての勉強会を行った。 →研修、勉強会年間計画を作成し、漏れがないよう勉強会を行う。 ・委員会中心に法人内統一の指針作成し、職員皆が閲覧できる場所に設置した。	12ヶ月
2	36	戸外に出かける機会への支援が薄い。	感染症対策を行いながら、できる範囲で、戸外に出かける機会を増やす	・各受持ち担当スタッフがそれぞれのご利用者様の希望を再度、確認し把握に努める。 ・感染状況を確認したうえで、人込みでない場所への外出を行う。 ・季節を感じられる外出回数を増やす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。